

製品名: OCT3 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80701**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	38.5kDa

抗原情報

遺伝子名	OCT3
別名	OCT3; OTF3; OTF4; MGC22487; POU5F1
遺伝子 ID	5460.0
SwissProt ID	Q01860
免疫原	大腸菌で発現した Oct4 (aa193-360) の精製された組み換え断片。

背景

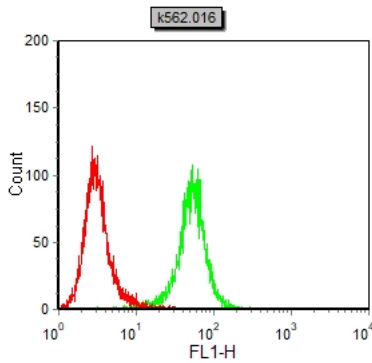
Oct4: オクタマー結合転写因子 4 (Oct-4、Otf-4) および Oct-3/4 (POU5F1 (POU クラス 5 ホメオボックス 1) としても知られる) は、オクタマー結合転写因子 3 (Oct-3、Otf-3) であり、系統決定に影響を与えることで胚性幹 (ES) 細胞集団を調節しま

す。Entrez Protein NP_002692。Oct-3/4 は幹細胞の自己複製および分化経路を維持します。POU ホメオドメインを含む転写因子は、リンパ系および下垂体の分化、ならびに哺乳類の初期発生において、組織特異的な遺伝子発現を制御します。Oct-3/4 は、UTF1 遺伝子の活性化を介して ES 細胞の急速な増殖と腫瘍形成特性を誘導することができます。ヒトでは、2つの Oct-3/4 アイソフォームが ES 細胞の未分化表現型に影響を与えています。ヒト染色体 10 および 8 に位置する Oct-3/4 疑似遺伝子は、特定の癌細胞株および組織で転写されることが報告されています。

研究分野

-

画像データ



Oct4 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した K562 細胞のフローサイトメトリー分析。